

CONTENTS

- 2 あとつぎデータベースのご案内
青年部・女性部主張発表 岐阜県大会
- 3 経営者の「モヤモヤ」相談室
- 4 未来を応援 / 経営安定特別相談事業のご案内

元氣企業紹介

「ニッチな加工こそが誇り」
鉄工所の職人魂

有限会社 金森鐵工所

地域に根ざし、技術力で応える、
鐵工所の60年

当社は昭和40年に父が鉄骨建築工事および鋼構造物工事を主体に創業し、平成5年に法人化となり、「有限会社金森鐵工所」として歩み始めました。下呂市金山町という地元に根を張り、60年間にわたり事業が継続してこられたことは、何より信頼を寄せてくださる取引先様のおかげです。

現在、私と3名の従業員による少数体制ながら、この業界で30年以上の経験を持つ熟練の職人が、図面の読み取り、墨付けから鉄工材の加工・溶接まで、現場で鍛えた技術を武器に「小さくても確かな仕事」を続けてまいりました。



▲社長の金森健次さん

他社が断る加工こそ、我々の出番

当社では、鉄骨躯体工事、鋼構造物工事、鉄骨階段製造工事、工事機械の修理・加工など、幅広い業務に対応しています。現在、鉄工業界では大型機械等による自動化が進んで

いますが、当社にはむしろ「細かくて手間のかかる仕事」へのニーズが高まっています。お客様から「こんな難しい加工、どこに相談すればいいかわからない」とお声をかけていただいたときこそ、私たちの技術と経験が力を発揮します。無理難題とも思える内容であっても、可能な限り対応する姿勢を貫いてきたことが、取引先との信頼関係を築く礎になっていると実感しています。

梁口ボが生産現場を変える！
納期短縮への新たな挑戦

近年、取引先からの納期短縮への要望が高まる中、限られた人材による効率的な対応が課題でした。当社では商工会職員さんと相談し、鉄工建築の作業工程を見直す中で、図面の内容を加工材に書き写す「墨付け作業」が生産効率に大きく影響することが判明し何とか改善するために、商工会の支援を受けながら墨付け作業の一部を機械化する決断をしました。令和5年度に原油高・物価高騰対策事業者応援補助金（岐阜県小規模事業者持続化補助金）を活用して導入したのが、「梁口ボ」ヘケガキ名



▲墨付けのイメージ



▲梁口ボの設定イメージ

人」です。この機械を使用したことで建築基礎の墨付け作業の負担が軽減し、熟練職人による溶接加工作業に時間を集中することが可能となり、結果として納期短縮、受注量の増、技術力発揮、取引先との関係強化に繋がりました。

地域とともに技術で支える
鐵工所として

昨今の時代の流れから、求められる加工内容も変化する中で、私たちは固い鐵を加工する事を仕事にしているからこそ柔軟に対応することを中心にかけています。機械化が進む今だからこそ、手仕事による細かな加工や工夫が必要とされる場面も多く、そこにこそ当社の価値があると信じています。これからも、鐵工に真摯に向き合いながら、現場で磨いた技術を次の仕事へ活かし、地域に必要とされる鐵工所であり続けるために、一つひとつの依頼と向き合っていきます。（所属 金山町商工会）



▲完成写真



▲階段製作

有限会社 金森鐵工所

代表取締役 金森健次

〒509-1605

下呂市金山町戸部

4095-2

0576-351212



HP▶



発行所・発行人
岐阜県商工会連合会
岐阜市藪田南5丁目14の53 OKBふれあい会館9F

商工ニュース 読者アンケート

ご協力ください。ご意見ご要望もこちらまで。

